

# H22年度 社会福祉法人 博愛会 決算報告

平成23年5月30日、本年度第1回評議員会、第1回理事会が開催され、事業報告並びに収支決算報告を提案し、審議の上すべて全会一致で承認されました。

資産の部		負債の部	
流動資産	2,804,020,780	流動負債	2,744,747,367
固定資産	1,078,602,019	固定負債	697,350,000
基本財産	1,018,486,784		
その他の固定資産	60,115,235	負債の部合計	3,442,097,367
		純資産の部	
		基本金	50,400,000
		国庫補助金等特別積立金	381,763,227
		その他の積立金	0
		次期繰越活動収支差額	8,362,205
		純資産の部合計	440,525,432
資産の部合計	3,882,622,799	負債及び純資産の部合計	3,882,622,799
		前期繰越活動収支差額	210,979
		+ 当期活動収支差額	3,460,725
		+ その他の積立金取崩額	4,901,480
		= 次期繰越活動収支差額	8,362,205

収入		支出	
事業活動収入	252,985,885	事業活動支出	270,816,409
事業活動外収入	20,006,406	事業活動外支出	28,193,162
特別収入	232,754,026	特別支出	203,487,000
小計	505,746,317	小計	502,496,571
		当期活動収支差額	3,249,746
合計	505,746,317	合計	505,746,317

		前期繰越活動収支差額	210,979
		+ 当期活動収支差額	3,460,725
		+ その他の積立金取崩額	4,901,480
		= 次期繰越活動収支差額	8,362,205

収入		支出	
経常収入	272,992,291	経常支出	264,673,533
施設整備等収入	231,188,480	施設整備等支出	557,051,547
財務収入	654,000,000	財務支出	327,486,000
小計	1,158,180,771	小計	1,149,211,080
		当期資金収支差額	8,969,691
		予備費	0
合計	1,158,180,771	合計	1,158,180,771

		前期末支払資金残高	50,303,722
		+ 当期資金収支差額	8,969,691
		= 当期末支払資金残高	59,273,413

# コミュニティだより 第6号

2011年6月1日発行



## 募集しています!


いつも「募集記事」に対する住民皆様からの反応があり、連絡や届けていただいております。ご協力ありがとうございます。今回も引き続き下記のものを受け付けておりますので、よろしくお願いたします。


- ◆さらべつ◆  
捨て布(綿50%以上)ビニール買い物袋、ピアノ(アップライト)
- ◆おびひろ◆  
ボランティア(お話し、外出時の同行等)


## 職員も募集しています!

ただいま社会福祉法人博愛会では介護職員を募集しております。勤務地は更別村か帯広市のどちらかです。原則的には介護福祉士またはヘルパー2級の資格を取得していることを条件としますが、現在、無資格の方で、将来、資格の取得を考えている方も条件によっては可とします。興味のある方は担当:村上(☎0155-53-3300)までお問い合わせください。一緒に楽しく働きましょう!

## 新入職員紹介

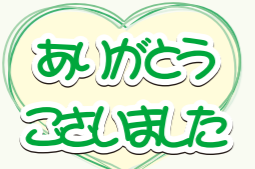
  
河村 つや子  
平成23年4月1日付  
看護職員  
更別 小規模多機能勤務

  
林 広 俊  
平成23年4月1日付  
介護職員  
更別 小規模多機能勤務

  
河瀬 美加子  
平成23年2月1日付  
介護職員  
更別 特養しらかば勤務

## ご寄付ありがとうございました。

更 別	帯 広
【物品】	【物品】
及川 正男様	安達 貴子様
若園 芳一様	荒井 洋子様
滝川 洋子様	匿名 匿名
橋本 みち子様	匿名
船木 静枝様	
石村 シマ子様	
日光 清子様	
伊藤 栄子様	
石井 敬子様	
高久 義隆様	
【寄付金】	
石野 幸雄様	
渡部 タマ様	
林中 潤様	
岡出 信一郎様	



## 編集後記



先の東日本大震災によって被災された皆様に心よりお見舞い申し上げます。このかつてない深刻な危機に際して、福祉に従事する者として何ができるのか、自問自答し、己の無力さを痛感する日々が続いています。写真は更別の施設の玄関前に出来た鳥の巣です。なかをみると小さな卵が4つありました。辛い日々が続きますが、やがて生まれてくる命のためにも精一杯のことをしていきたいと思っております。

## はじめまして



総合施設長 三杉 由美

お願いいたします。コミュニティだよりは帯広市東地域の住宅街に建ち、地域密着型小規模特養と小規模多機能居宅介護事業所の2つの事業を3月1日から行っております。社会福祉法人博愛会の法人本部は更別にあり、平成20年より同様に小規模特養と小規模多機能の併設施設とデイサービスなど3つの在宅サービス事業を行っております。今回、法人としては2施設目、帯広市としては初めての施設になります。今までの特養との違いは、地域密着と小規模であることです。申し込みの時点で帯広市の住民であること(介護認定を受けていること)・家庭的な雰囲気を出せるようにユニット9、10人の少人数の全室個室で3ユニットの小規模であること・今まで以上に地域とのつながりを重視し、地域での生活を継続していくこと(例えば地域行事の参加や地域への外出を日常的に行うこと)・地域の方にも施設運営に参加していただくことなどがあります。小規模多機能も、地域密着の意味合いが強く、できるだけ馴染みの生活圏域で通所・訪問介護・宿泊が行え、在宅生活が継続できるようにサービス調整をさせていただいております。いつまでも住み慣れた地域で馴染みの人間関係を保ちつつ、専門的な介護が受けられ、利用される方が和んでいただけるよう、家族の方からも安心してまかせられる施設だと思っていただけるようにしていきたいと思っております。よろしくお願いたします。

# コムニの里おびひろよりごあいさつ

「コムニの里おびひろ」は、3ユニットの地域密着型特養と小規模多機能事業所からなっています。これから2回に分けてごあいさついたします。



こんにちは!!  
小規模多機能型居宅介護事業所  
コムニの里 おびひろ  
です

3月1日の開設以来12名の利用者様の登録があり、毎日ゆっくりとした時間が流れています。小規模多機能型居宅介護とは「通い」を中心に「泊まり」と「訪問」を柔軟に組み合わせたサービスです。コムニの里おびひろでは利用者様個人に合わせた生活歴を大切にされた支援を、また過ごし慣れた地域での生活の継続とご家族の絆を大切にされた支援を心がけております。

縫い物はお手の物♪



ご夫婦で仲睦まじく...



現在の利用者様は東圏域の方、ご夫婦で利用されたり、通い中に特養に入居されているご家族に会いに行かれるなど、自宅ではないものの同じ時間を過ごす事の大切さを教えていただいたように思いました。

さて、帯広もいよいよ春到来...そろそろ散歩がしたくなってきました!!今後はどんどん地域に飛び出し、交流を深めたいと考えております。地域の皆様、よろしく

お願いいたします。

まだまだ利用者様募集中ですので、ご利用をお考えの方はお気軽にお電話ください。お待ちしております。

☎ 0155-20-1600 (担当 村上)



こんにちは!!  
地域密着型特養  
はるにれユニット  
です



はるにれユニットは男性2名女性8名の計10名の方が生活をしています。

職員は女性6名男性1名の計7名が交替しながら入居者様のみなさんが「健康的で癒しのある」生活ができるように日々支援をさせていただいています。

ユニットの特徴は、入居されているみなさんがそれぞれ役割を持ち生活をしている事です。

例えば、食事のおかすの取り分け、おしぼりやエプロンたたみ、お茶入れ、茶碗拭きなどなど、どんな小さなことでもできることをしてゆくことを大事に考え願っています。

また、元プロのマッサージ師の方もおり、入居者様や職員がその方のマッサージを受け癒されています。

最近、運動の一環として  
風船バレーを始めました。  
昔お転婆?だったころを  
思い出して活躍しました。



お近くに来た際には、是非  
はるにれユニットに遊び  
に来てください。  
目印は緑ののれんです。



5月11日に音更町の鈴蘭公園に花見に行ってきました。

その日は天気も良く暖かく、おやつに「たいやき工房」のたい焼きを持参し、太陽の下満開の桜を見ながら、おいしくいただきました。

# コムニの里さらべつから

## セラピー犬 参上!



今年からほぼ毎月、セラピー犬が数匹来所しています。セラピー犬とは、施設等に入所している方と交流ができる様に訓練を受けた犬たちで施設等で活動しています。

4月には2匹の犬が来てくれましたが、利用者様の中には普段なかなか動物とふれ合えない方が多く、珍しいお客に笑顔で「かわいいね」と撫でたり、抱っこしたり、とても喜ばれていました。また、フリスビーの一芸も披露して頂き、拍手や歓声が湧き上がる場面もみられました。(井脇)



かわいい犬を囲んで  
皆さん笑顔です



犬もうれしそうですね

## そば打ちボランティアに来ていただきました!



毎年来所して頂いている村内のそば打ちボランティアですが、今年は、去年、施設周辺で栽培したそばからとったそば粉を使い、打って頂きました。

2月22、23、26日と打っていただきましたが、最終日にはご指導を頂きながら利用者さんや職員もそば打ち体験をさせて頂きました。利用者様からは「昔はよく打ったんだよ」「懐かしいな」と昔を懐かしむ声がちらほらと聞こえ、とてもいい時間を共有できました。その後、そばを利用者様に食べて頂きましたが、とても美味しく、皆さんとても喜んでいました。ありがとうございました。(西浦)



みなさん、昔を懐かしんでいました

## 歌声ボランティア

今年の1月から、不定期で「歌声ボランティア」として忠類から河上道代さんに来ていただいております。

三味線や琴の演奏者の方々と一緒に来所されることもあり、昔懐かしい歌(民謡、わらべ唄、唱歌等)をご自分のエピソードや、当時の出来事を語りの中に交えて歌っていただく姿に感動させられます。

利用者様の反応は、感動して涙する人、大きな声と一緒に歌う人、じっと見つめる人等さまざまですが、毎回河上さんの来所を楽しみにしております。今度来てくれるのは10月頃の予定で、いまから楽しみにしています。(荻原)



素敵な演奏、ありがとうございます



## バレンタインデー♥ホワイトデー

デイサービスセンターでは、2月のバレンタインデーと3月のホワイトデーに更別農業高校の生徒さんに今年も来て頂きました。

一枚一枚手作りで素敵なイラストと可愛いビーズがついた、心のこもったメッセージカードとお菓子をプレゼントして下さいました。利用者様一人一人と握手をしてお話をされ、笑顔あふれる楽しいひと時を過ごされておりました。

更別農業高校の皆さん、ありがとうございました。(児玉)

